

平成19年度予算 施策別概要

331 健康づくりの推進

(主担当部局：健康福祉部)

- 33101 健康づくり活動の推進 (健康福祉部)
- 33102 食環境の整備 (健康福祉部)
- 33103 こころの健康づくりの推進 (健康福祉部)
- 33104 歯と口の健康づくりの支援 (健康福祉部)
- 33105 健診・相談等サービス体制の整備
(健康福祉部)
- 33106 県民の健康づくりのための調査研究・技術
支援の推進 (政策部科学技術振興センター)

< 施策の目的 >

- (対象) 県民一人ひとりが
- (意図) 健康づくりに取り組んでいる

< 施策の数値目標 >

施策目標 項目 (主指標)	健康づくり推進事業者数	目標値	2010	576事業者
			2007	464事業者
		現状値		425事業者

県内の事業者のうち、健康づくり条例に基づき県が認定した、禁煙など健康づくりを推進する取組を行っている事業者数(健康福祉部健康づくり室調べ)

県の取組 目標項目 (副指標)	地域職域連携推進協議会設置地 域数	目標値	2010	9地域	
			2007	5地域	
		現状値		2地域	
		リスナー(心の健康づくりをサポ ートできる人)指導者養成数	目標値	2010	200人
				2007	145人
			現状値		124人

< 現状と課題 >

県においては、「三重県健康づくり条例」に基づき、関係団体との協働により、三重の健康づくり計画「ヘルシーピープルみえ・21」を推進しています。2005年度(平成17年度)の中間評価においては、運動、受動喫煙防止等の取組の遅れが明らかになっています。

また、健康づくりの推進に向けては、生活習慣病の予防が重要です。このため、メタボリックシンドローム(内臓肥満症候群)などの予防対策や運動・禁煙などの適正な生活習慣の定着に向け、個人が主体的に取り組めるよう、家庭・地域・学校・職場といった社会全体で、適切に支援することが求められています。

< 平成19年度の取組方向 >

「ヘルシーピープルみえ・21」の中間評価に基づき、健康づくりを一層推進するため、NPO、企業、学校、市町、関係団体等との協働の場づくり、人材育成、情報提供といった県の役割を明確にし、より積極的な取組を行います。

メタボリックシンドローム（内臓肥満症候群）の予防など働く世代の健康づくりに産業保健と連携して取り組むとともに、ウォーキングなどの身体的な活動の環境整備、うつ・自殺予防対策などのこころの健康づくり、受動喫煙防止の取組等を促進し、併せて三重の食文化を活用した食環境の整備を進めます。

市町、市民団体など多様な主体と協働して、基本健康診断およびがん検診の受診率向上のための普及啓発を進めます。

地域の特性を踏まえた健康課題の分析を進めるとともに、生活習慣病予防に関する情報提供、市町の保健関係職員の研修の実施などにより、市町に対する支援を行います。

<主な事業>

ヘルシーピープルみえ・21推進事業【基本事業：33101 健康づくり活動の推進】

予算額： 6,327千円 12,444千円

事業概要：「ヘルシーピープルみえ・21」を推進するため、健康づくりの普及啓発、事業者公表制度、まちの保健室等を実施し、県民の健康づくりを支える社会環境の整備をはかるとともに、産業保健等との連携を強化し、地域での健康づくりの取組体制の整備を推進します。

(新)(舞)健康食育推進事業【基本事業：33102 食環境の整備】 *

予算額： - 千円 6,968千円

事業概要：幅広い世代を対象とした健康的な食習慣の形成に向けて、食事バランスに対する理解や「食事バランスガイド」を活用した取組等をはかり、多様な主体と協働した食育活動や県民のライフステージに応じた食環境づくりを推進します。

歯科保健推進事業【基本事業：33104 歯と口の健康づくりの支援】

予算額： 11,453千円 12,963千円

事業概要：生涯を通じた歯科保健対策を確立し、県民の口腔衛生意識を高揚させるため、8020運動の推進に向けた先進的な事業やモデル事業を実施し、歯科保健対策の推進をはかります。

こころのネットワークづくり事業【基本事業：33103 こころの健康づくりの推進】

予算額： 6,515千円 6,492千円

事業概要：自殺、うつなどこころの問題発生に対応するため、三重県自殺予防対策推進協議会の開催などを通じ、こころのネットワークづくりを進めます。また、うつ予防研修、リスナー指導者研修の開催、職場におけるメンタルヘルスサポーター養成などを行い、地域や企業におけるこころの健康づくりにかかる相談機能を強化します。

(舞)ひきこもる若者の自立支援事業【基本事業：33103 こころの健康づくりの推進】

予算額： 2,120千円 2,933千円

事業概要：ひきこもり状態にある当事者と家族が孤立することのないよう、適切な支援を受けられる体制を構築します。